

人権・平和・環境

あしだがわ

発行

南部生涯学習センター(沼隈支所3階)
福山市沼隈町草深 1889 番地 6
TEL 980-7713
FAX 987-2382

Web は
こちらから



E-mail: nanbu-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市南部生涯学習センター 検索

福山市ホームページ (URL: <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) から「あしだがわ」で検索!

ふくやま♡まちづくり大学 公開講座

次の世代につながるまちづくり ～わたしたちにもできること～



事例紹介

赤坂学区

子どもまちづくり
委員会について

あかっ木い

フォーラム

もっと聞きたい、まちづくりアイデア!
2学区の事例をもっと掘り下げます。

フォーラム参加者

- ・ 赤坂学区発表者
- ・ 道上学区発表者
- ・ コーディネーター



渡邊 一成さん
(福山市立大学教授)



道上学区

道上駅整美委員会
について

日時: 2020 年 **1 月 25 日 (土)** 10:00~

場所: 人権交流センター(福山市佐波町 262-3)

定員: 150人

申込・問合せ: 南部生涯学習センター (Tel 980-7713, Fax 987-2382)

メールアドレス nanbu-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp



放課後子ども教室って??

子どもたちの安心・安全な居場所づくりを目的として、放課後の時間を利用して宿題の見守りなどを行っています。地域のボランティアさんが中心となり、公民館・小学校と連携をとりながら運営しています。

どこで実施しているの??

現在、南部管内では、泉・山手・赤坂・瀬戸・高島・常石・山南学区で実施しています。活動場所は主に小学校です。

ボランティアについて

どの教室でも、地域のボランティアが不足しています。ぜひ、活動に関心のある方は南部生涯学習センターへ連絡してください。

実施していない学区の方でも近くの学区などで活動していただけることもあります。

まずは、南部生涯学習センターへ問い合わせください。

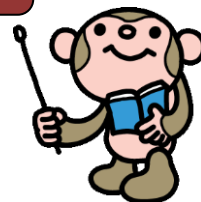


放課後子ども教室

知ってもっともっと思いいたい。



実践交流会を実施します!!



教室を円滑に運営するために、主に教育活動サポーターを中心とした放課後子ども教室関係者を対象として、意見交流による各教室の情報交換や必要な知識等の習得を図ることを目的としています。

日時・会場：①1月16日（木）10：00～12：00 東部市民センター
②1月22日（水）10：00～12：00 北部市民センター
③1月29日（水）10：00～12：00 まなびの館ローズコム
※①②③の内容は同じです。

教室実施学区の方はもちろん！
関心はあるんだけど・・・という方も是非！！



活動に興味のある方

具体的な活動内容を知りたい方

ぜひ、交流会へ参加してください！

申込・問合せ
南部生涯学習センター
☎ 980-7713



「親の力」をまなびあう学習プログラム



- 楽しく話し、聞いて納得する参加型
- 子育て段階に応じた学習プログラム
- 身近なエピソードをもとにした内容
- 「親プロ」チームが講座を進行

このプログラムは、子どもの成長段階ごとにぶつかる身近なテーマについて、参加者同士が子育ての悩みを共有し、知恵を出し合って学びあう、参加型の学習プログラムです。

このプログラムに「正解」はありません。「自ら気づき、学ぶことができる力」を高めていき、積極的な話し合いや共感を深めることを目的としています。

このプログラムで子育てについて話し合いをした会場を紹介します。



【山手保育所での実施の様子】

テーマ 『ちゃんとして!』で伝わってる?

参観日後に保護者対象に実施しました。

子どもに「ちゃんとしてね」と言って買い物に行った時のマンガを読んで、同じような体験、うまくいったこと、うまくいかなかったことを出し合い、その時の子どもの気持ちや対応について話し合い、その後、全体で共有しました。



〈アンケートから〉

- ・子どもを認めること、ほめることの大切さを改めて感じた。
- ・他のお母さんたちとお話する機会はあまりないので、とても良い時間になりました。
- ・自分が否定的な言葉を多く使っていることがわかった。子どもの気持ちがプラスになるような声掛けを考えていきたい。

【福山少年自然の家での実施の様子】

テーマ 『〇〇ちゃんがする!!』

自我の芽生えと親の思い

親子での1泊キャンプへ参加している保護者対象に実施しました。

「子どもの自我を尊重しながら親の思いを伝えるにはどうすればよいか」について付箋を使って意見交流し、その後、全体で共有しました。



〈アンケートから〉

- ・子育てに答えはないけれど、こうやって客観的に自分を見つめることは親と子の関係(信頼)を築いていくのに大切なのだと思いました。
- ・寝顔を見て後悔しないように、子どもがどう思っているのか、その時にちゃんと向き合えるように自分自身への意識付けができた。
- ・たくさんお話が聞けて、自分もおしゃべりができて、楽しかった。
- ・子育てに正解があるかどうかはわからないのですが、いつか子どもに「お父さんの子どもでよかった」と言われたい(笑)。

多様な性を知り自分らしく生きる ～性同一性障がいの当事者として伝えたいこと～

講師 ^{たかの あき} 高野 晶 さん
(ビューティーカウンセラー)

2020年(令和2年)

と き 1月19日(日)
13時30分～15時

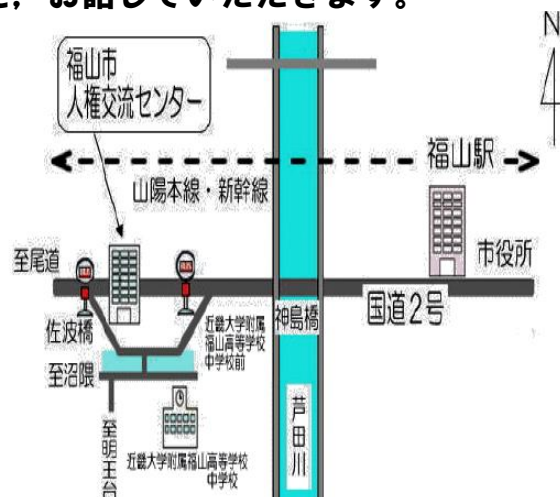
ところ 福山市人権交流センター
(福山市佐波町262番地3)



内 容 性同一性障がいの当事者としての、これまでの経験や想いを、
LGBT についての基本的な内容も交え、お話しさせていただきます。

《プロフィール》

香川県高松市で初めて戸籍の性別を男性から女性に変更。エステティシャン・ビューティーカウンセラーとして活動し、性同一性障がいの活動家としても行政・教育機関、企業などで多様な性の理解を深めるための講演活動を続けている。2012年には、リカルデント「わたしが目醒めるプロジェクト」にて100人の女性に選出され、2018年カミングアウト・フォト・プロジェクト「OUT IN JAPAN SETOUCHI」では、代表を務めた。



- 受講料は無料
- 手話通訳、要約筆記があります。

【問い合わせ】人権・生涯学習課
TEL 084-928-1243 FAX 084-928-1229

報告 2019年度(令和元年度)児童生徒人権平和作品展

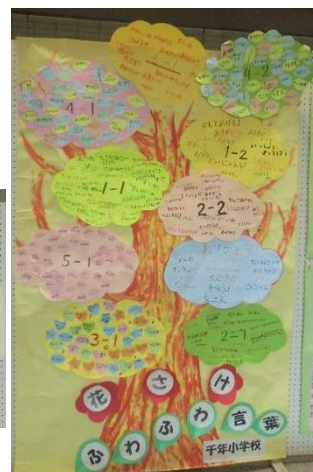
人権週間に合わせて実施する「2019ふくやま人権・平和フェスタ」の一環として、市内の保育施設、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校の児童・生徒が作成した人権平和やユニバーサルデザインに関する作品を12月4日から10日まで展示しました。



内海支所 ロビー



沼隈支所 2階ロビー



しかくしょう とう りゅう ひと えいりもくてき のぞ ろくおん てんじ かくだい みと
視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。